



## 血糖値を知る新たな方法：持続皮下グルコース測定

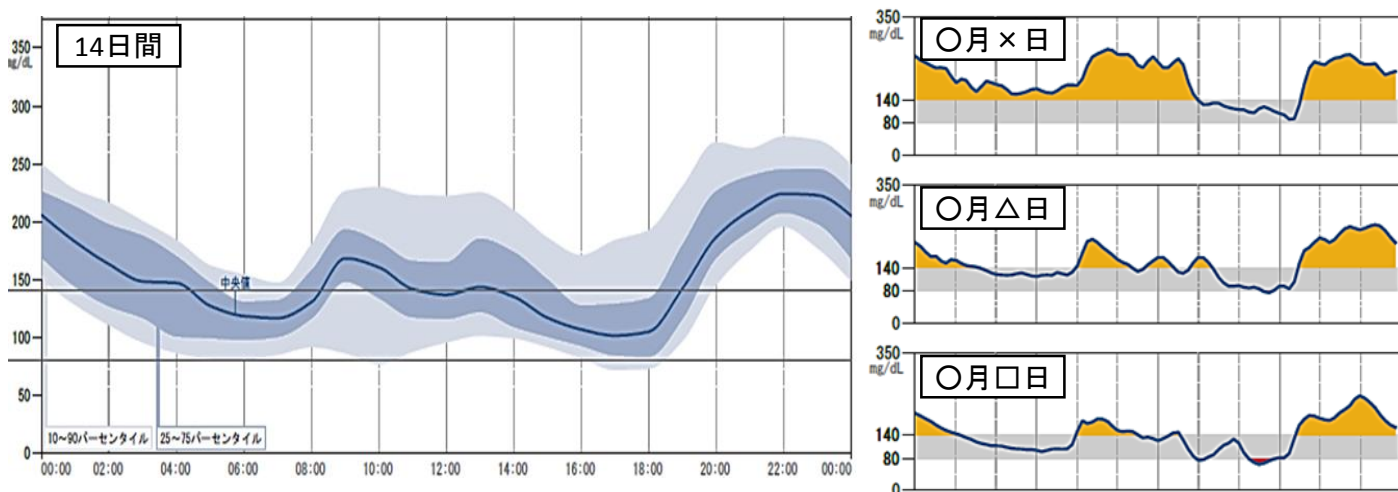
血糖値は摂取内容・量・活動・薬物等で、1日の中でも変動します。採血や血糖測定でわかる血糖値は、その時の血糖値であり、把握に限界があります。夜間や上昇ピークといった、把握の難しかった血糖値の変動や傾向を掴む検査がより簡便に行えるようになってきました。

### 持続皮下グルコース測定とは



腹部や腕に機器(センサー)を装着し、いつものように1・2週間過ごすだけで、データが保存されます。

データは専用パソコンに取り込むことで、下記のように血糖値を24時間で捉えることができます。その場の血糖値をこの機器で見ることはできませんが、装着期間の生活と照らし合わせることで、どのような時間や場面でうまくいっているのか、あるいは血糖値が上昇しやすいのかがわかり、生活に活かすことができます。



CTやMRI検査はセンサーを取り外す必要があります。テープとともに剥がすだけです。その場で取り外すことができます。また、取り外す場合も、その時点までのデータは保存されています。

